



製品アップデートのお知らせ

GUEE AEROLite TPUチューブ

このたび、GUEE AEROLite TPUチューブシリーズを大幅にアップデートしました。

原材料の改良と製造工程の見直しにより、耐久性、信頼性、気密性がさらに向上し、より安心して快適なライドを実現します。

【主なアップデート・改良点】

■ BASF製 高品質TPU原料の採用

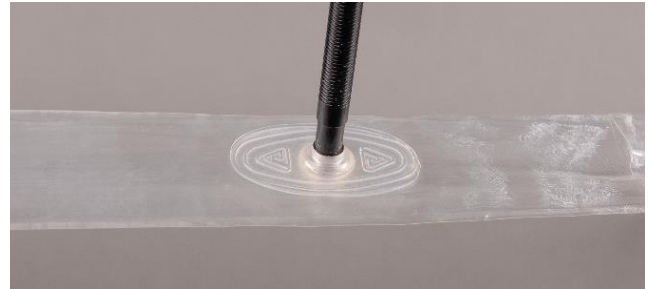
- ・業界をリードするBASF製の高品質TPU素材へ変更。
- ・空気保持性能、構造安定性、耐パンク性能を大幅に向上。
- ・フロスト仕上げ: 新素材はわずかに半透明のフロスト調の外観を採用。耐寒性能が向上し、 -30°C の低温下でも安定した性能を発揮します。



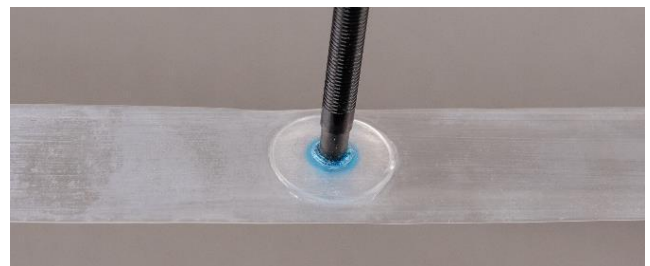
■ バルブベースの再設計

- ・ベースの接合面積を拡大し、構造を補強することで耐久性を向上。

旧仕様



新仕様



- ・ベース形状を最適化し、テーパー状のワッシャーが表面に隙間なく密着。バルブ接合部からの空気漏れリスクを大幅に低減します。

■ 重量について

リニューアルに伴うバルブベース構造の強化により、実際の重量は公称値より約1～2gほど重くなる場合があります。

この増加は、新たに採用したBASF製TPU素材そのものによるものではなく、強度と長期的な信頼性を高めるために補強された上記の新しいバルブベースに由来します。

■ 多段階のシーム加工

・チューブのシーム接合工程を、多層構造による精密接着へアップグレード。

・チューブ本体の応力が集中する箇所を補強し、空気漏れの可能性を最小限に抑えます。

■ 製造日表示の追加

・各チューブ本体に製造日を明確に印字に変更。

・厳格なロット追跡と品質管理を可能にし、購入後のカスタマーサポートも向上します。



【性能特性 まとめ】

AEROLiteでは、柔軟性を引き続き製品設計における重要な要素のひとつとしています。

インナーチューブの素材設計では、柔軟性(しなやかさ、低い転がり抵抗、コンパクトな携行性)と、構造的耐久性(空気保持性能、空気圧の安定性、耐パンク性能)を両立させる必要があります。

一方の特性を高めると、もう一方が損なわれやすいというトレードオフがあります。

しかし、新しいBASF製 TPU素材により、これら2つの要件を高い水準で両立しました。

一般的に、より堅牢なラバーチューブの特長とされる高い耐パンク性能と優れた空気保持性能を備えながら、AEROLiteが支持されてきた軽量性、しなやかさ、低い転がり抵抗、コンパクトに折りたためる携行性を維持しています。

つまり、AEROLiteならではのしなやかな走行性能はそのままに、耐久性と信頼性がさらに向上したということです。アップデートされたGUEE AEROLite TPUチューブは、軽量チューブの信頼性に新たな基準を打ち立て、天候や路面状況がどれほど過酷でも、ライダーに安心をもたらします。